再評価結果（平成１７年度事業継続箇所）

担　当　課：　都市計画課
担当課長名：　二口　俊郎

事業名	３・４・３ 川原松百線（小島）（かわらまっとうせん　こじま）	事業区分	街　路（主要地方道）	事業主体	石　川　県
起終点	自：石川県 七尾市 小島町１丁目 至：石川県 七尾市 小島町２丁目			延長	０．９km

事業概要　都市計画道路の川原松百線は、七尾市街地の外郭を形成する路線であり、七尾市中心部から能登半島方面へのアクセス道路としても重要な路線である。本事業は現況道路の交通渋滞を解消し、安全な歩行者空間を確保することにより、都市機能の活性化を図ることを目的としている。

Ｈ８年度事業化	Ｓ３１年度都市計画決定 （Ｈ１４年度変更）	Ｈ９年度用地着手	Ｈ１３年度工事着手

全体事業費	約　２６億円	事業進捗率	８０％	供用済延長	０．０km
計画交通量	９，６２９台／１２ｈ				

費用便益分析結果	Ｂ／Ｃ	総費用 (残事業)/(事業全体)	総便益 (残事業)/(事業全体)	基準年
	(事業全体)　２．３ (残事業)　２．３	２１／２６億円 事　業　費：21/ 26億円 維持管理費：0/ 0億円 ※四捨五入の関係で維持管理費が0億円となる。	６８／６８億円 走行時間短縮便益：62/ 62億円 走行費用減少便益：4/ 4億円 交通事故減少便益：2/ 2億円	平成１７年

事業の効果等
交通量の増加に伴う交通渋滞を解消するとともに歩行者の安全を確保する。

関係する地方公共団体等の意見
川原松百線（小島）は、国道249号と七尾市中心部をアクセスする重要な路線であり、沿道には学校、保育所、病院等の公共施設が多い路線であるため、アクセスの向上と混雑解消等に果たす役割は大きい。七尾市からは、早期整備の要望を受けている。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等
本工区の近隣に位置する七尾市中心部では、県街路事業による府中七尾駅線（シンボルロード）の１期区間が平成17年4月に完成、市施行の川原松百線（馬出工区）が平成18年3月に完成予定、さらに七尾駅前市街地再開発事業が平成19年3月に完成予定であり、社会資本整備が順次進められている。

事業の進捗状況、残事業の内容等
平成16年度までに用地補償は全て完了し、現在道路築造工事を順次進めている。

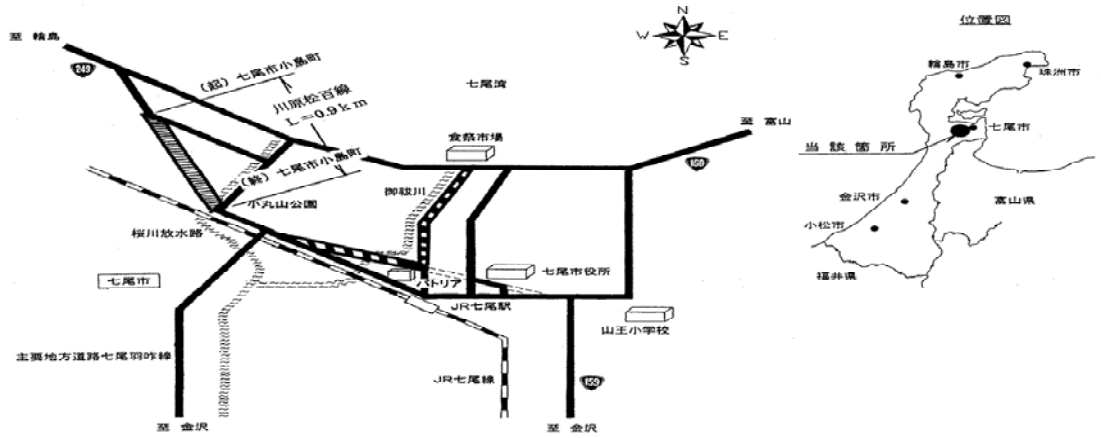
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等
平成8年度より整備を進めているが用地買収の難航及び埋蔵文化財の出土により時間を要したことにより進捗に遅れが生じた。事業期間は延伸しているものの事業の執行は順調である。

施設の構造や工法の変更等
路床改良にセメント安定処理工を採用することで建設発生土を有効利用しコスト縮減を図る。

対応方針	事業継続

対応方針決定の理由
事業の必要性に関する視点および進捗見込みの視点で再評価し事業継続が必要である。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。